

# 交野市教委ニュース

第136号（令和2年8月13日発行）

New Education × Technology



星のあまん おりひめちゃん

## 未来の教育ICT環境整備（NEXT）推進事業

児童・生徒1人1台タブレット端末 + LTE回線 \*通信料は市が負担します。

8月4日から順次、学校にiPadが納入されています！！

8月末までには小学校5,6年生と中学校3年生に、11月末までには小学校3,4年生と中学校1,2年生に、小学校1,2年生は1月末までには納入できるようにいたします。

### タブレットです



iPadは操作が比較的簡単で、インターネットで調べ学習をしながら並行してまとめる作業が行えるなど、スムーズに使用できます。そのため、交野市では児童・生徒の学習用タブレットとしてiPadを導入します。

また、校外でも活用できるよう携帯・スマホ等と同じ通信規格のLTEで使用します。

### セットします

付属品として、充電器アダプタとケーブルがあります。

現在、市教委の職員が、1台1台確認、アダプタにシール貼付、仕分け、管理台帳確認などの準備をしています。



### 保護カバーもあります



このように箱に入れて用意しますが、小学校4年生から中学校3年生にはキーボードスタンド機能付き保護カバーを、小学校1,2,3年生にはスタンド機能付き保護カバーをつけます。



児童・生徒1人1台のタブレット整備は、交野市として初めての取組みで未知のことも多くあります。タブレット導入には、多額の予算が必要となるため、「教育的効果」と「費用対効果」が求められます。ただ、「効果」には、すぐに表れるものと時間がかかるものがあります。

市教委ニュース第132号、135号でもお伝えしましたが、タブレット導入に伴い教員研修を行っています。教員は熱心に取り組んでいます。タブレットは道具であり、学習を深めるための手段です。道具や手段をどう上手く使うか、どう効果的に使うか、教員と児童・生徒がともに考えて実践する場面もそれぞれの学校でみられることでしょう。